

体操男子団体

アテネ以来7度目

金



男子団体総合決勝 獲得した金メダルを掲げ、笑顔でスタンドに応える(手前から)山室光史、内村航平、田中佑典、白井健三、加藤凌平＝リオデジャネイロ(共同)

大野 柔道勢初 男子、北京以来

リオ五輪

柔道の松本、銅 萩野、200自7位

リオデジャネイロ五輪第4日(8日)体操の男子団体総合決勝は日本が2004年アテネ大会以来3大会ぶりに優勝した。日本はエース内村航平(コナミスポーツ)が安定感抜群の演技を見せ、19歳の白

井健三(日体大)も得意の床運動などで活躍した。柔道は男子73キロ級の大野将平(旭化成)が優勝した。日本柔道勢は今大会で初、男子では2大会ぶりの金メダル。女子57キロ級ではロンドン大会覇者の松本薫(ベネシード)が3位決定戦に勝ち、銅メダルを獲得。日本のメダル数は金3を含め10個に達した。

男子73キロ級決勝 アゼルバイジャンのルスタム・オルジョイ(左)を破り金メダル獲得を決めた大野将平

競泳決勝は男子200メートル自由形で2個目の金メダルを狙った萩野公介(小山市出身、東洋大)が7位だった。男子100メートル背泳ぎの入江陵介(いりえ・りょうすけ)(イトマン東進)も7位。



下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111

郵便振替口座 00180-1-623433

©下野新聞社2016

読者室 028-625-1179

(受付 月～金・午前10時～午後6時)

編集局 028-625-1121

販売 028-625-1120(販売)

事業局 028-625-1134(事業・教育)

営業局 028-625-1133(広告)

PC・スマホ・携帯でも

下野新聞 検索

下野新聞社ホームページ

<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
フリーダイヤル
0120-810081

携帯で、スマホで栃木のニュースを!!

下野新聞
SOON
月額
250円+税

下野新聞 検索